直売所だより

みょうが館

イベント

『イベント盛りだくさん』！

みょうが館では、５月に「野菜苗まつり」、９月には「みょうが詰め放題」など、趣向を凝らしたイベントを開催しています！

また今月末にもイベントを開催するほか、キャベツやレタスなどの新鮮野菜、旬の漬物やお菓子なども随時販売していきます。ぜひお越しください‼

▲５月に行われた野菜苗まつり

おすすめ商品

○バター餅（3切れ以上）…… 270円/1パック
○赤ずし（250g）…… 250円/1パック
○フキの醤油漬（150g）…… 180円/1パック
○キャベツ（１玉）……110～130円/1袋
（２玉）…… 180円/1袋

バター餅

赤ずし

☆店舗紹介

ＪＡあきた白神管内の農家による、自家生産物等の直売施設です。真心をこめて作った新鮮で安心・安全な農産物をお届けします。

お問い合わせ先：0185-58-3005

家庭菜園

ご家族で育てやすく、取れたて新鮮な味が格別のインゲンマメ

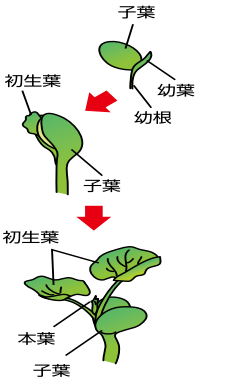
家庭菜園に取り入れる魅力は、取れたての高鮮度の味が大変良く、市販品では得られなかったおいしさが発見できることです。カロテン、ビタミンCが多く、緑黄色野菜に位置付けられ、カリウム、ビタミンB群やカルシウムも含まれています。また若莢（わかさや）にはアスパラギン酸やリジンが含まれているので、疲労回復や美肌効果も期待できます。

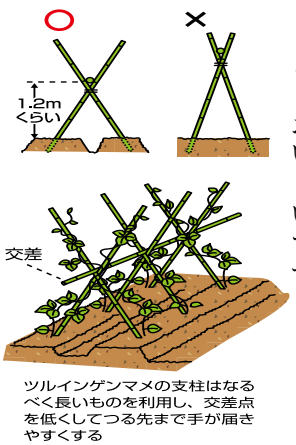
生育適温は15～25度、10度以下や30度以上では生育が極めて悪くなります。つる性種は春、矮性種は春から夏にかけて栽培します。

土壌の適応性は広く、どんな土質でも良く育ちますが、連作を避け、過湿や乾燥に弱いので、排水の良い畝作りや、夏の防乾、灌水（かんすい）に留意しましょう。また、ウイルスが発生しやすいので、アブラムシの防除を、特に生育初期の発見に心掛けて行いましょう。

良質の若莢をたくさん収穫するには、初期の生育を順調に進め、肥効を切らさないで次々と開花、結実させることが大切です。そのためには元肥に良質の堆肥と有機質肥料を若干与え、開花期に入ったら遅れずに化成肥料と油かすを追肥しましょう。

収穫は種まき後50日前後から。矮性種は20～25日、つる性種は約2カ月続きます。丸莢の矮性種は莢の幅が7～8cm、つる性種は8～9cmぐらいを目安として、取り残しのないように毎日行い、取れたての新鮮な味を、十分に楽しみましょう。つる性種の方がよりおいしいです。





ツルインゲンマメの支柱はなるべく長いものを利用し、交差点を低くしてつる先まで手が届きやすくする